

<第4052回>

目的地：摂津峡（北摂）

担当者：白神 智

実施日：2020年8月2日（日）

形式：初級ハイキング

費用：¥990-

参加者：22名

茨木宏治・岩谷多恵子・梅津弘・大橋ミチル・久保田順也・鹿田裕子・柴崎美登里・島崎美奈子・鈴木雅子
高岡英次・谷口秀子・新里美和・西村寛彦・西山由加里・福西加代子・光崎伸和・満田克己・南美幸
山本勉・横山寿美・渡辺佳治・白神智

天気：晴時々曇り

行程：

阪急茨木市駅（9:12）⇒（9:30）安威バス停⇒（9:45）阿武山登山口→（10:15）阿武山古墳（10:25）→（10:45）
阿武山（11:00）→（11:45）北大阪変電所→（12:15）P348手前310m付近[昼食]（12:54）→（13:40）竜仙峠→
（14:00）竜仙の滝（14:15）→（14:40）竜仙峠（14:45）→（15:05）萩谷→（15:20）萩谷総合公園→（15:45）白滝→
（16:00）摂津峡→（16:35）塚脇バス停（16:52）[解散]⇒JR高槻駅

感想：

長かった梅雨がついに明けて本格的な夏がやってきました。まあ今日は暑そうだし、少人数でぼちぼち行こうなと思ってた担当者。見事にその浅はかな目論見は外されてしまいました。やっぱりみなさん、今年は山に飢えてるんですね。

安威のバス停から交通量の多い道路を渡って、そこから阿武山への登山開始です。歩き始めは少し急登でしたがしばらくすれば快適な尾根の道になります。阿武山古墳への分岐を少し下って古墳へ。僕が思い浮かべる古墳のイメージとはちょっと違いましたが、埋葬されてるのは飛鳥時代のビッグネーム藤原鎌足とか。

さらに樹林帯の尾根道を登って阿武山山頂に到着です。山頂からは高槻市の中心部を望むことができました。ここからは北大阪変電所までの下り。時々樹林帯が途切れて、そんな時に限って日が照りだしたりして。

変電所の脇の車道から登山道にはいり、今日2回目の登り。この先20人以上で昼食を取れる場所が有りそうになかったのが、登山道が少し開けた場所で昼食としました。本日の最高地点P405を過ぎて少し下った場所が竜仙峠です。ここで、少し疲れの見える満田会長と、サポートとして山本さんと久保田さんには、摂津峡方面へ降りていただくこととしました。ありがとうございました。

竜仙の滝への道が本日最大斜度の下り、ピストンですから当然本日最大の急登を登り返すわけです。竜仙の滝は樹林帯の中にあり、しばし暑さを忘れさせてくれました。竜仙峠への登り返しも、一度下ってきた道だったので、私としてはそれほど苦にならずに登れました。

竜仙峠からは摂津峡へ向けてなだらかな道を下っていきます。萩谷集落付近は車道歩きになります。

やがて摂津峡上流の白滝で竜仙峠で別れた満田会長達と合流しました。

摂津峡ではこの暑さに誘われて大勢の人たちが思い思いに涼を楽しんでいました。

下山後は入浴も考えていましたが、どうも人が多そうでしたので、パスして全員そのままバスで帰路につきました。